

平成16年度  
農業基盤整備事業に伴う発掘調査概要報告書

高崎町・県営中山間地域総合整備事業高崎地区  
(鍋前第3遺跡)

小林市・県営経営体育成基盤整備事業山中地区  
(山中遺跡群)

日南市・県営中山間地域総合整備事業酒谷地区  
(川辺ヶ野遺跡)

宮崎市・県営経営体育成基盤整備事業跡江地区

平成17年3月

宮崎県教育委員会

平成16年度  
農業基盤整備事業に伴う発掘調査概要報告書

高崎町・県営中山間地域総合整備事業高崎地区  
(鍋前第3遺跡)

小林市・県営経営体育成基盤整備事業山中地区  
(山中遺跡群)

日南市・県営中山間地域総合整備事業酒谷地区  
(川辺ヶ野遺跡)

宮崎市・県営経営体育成基盤整備事業跡江地区

平成17年3月

宮崎県教育委員会

## 例 言

1. 本書は、宮崎県教育委員会が平成16年度に国庫補助金を受けて実施した、農業基盤整備事業に伴う発掘調査の概要報告書である。
2. 調査は、文化課主査飯田博之、同主任主事松林豊樹、同主任主事和田理啓が担当した。調査にあたっては、宮崎県北諸県・西諸県・南那珂・中部各振興局、関係市町村教育委員会及び同農政部局土地改良区の協力を得た。
3. 本書の執筆は各担当者が行った。

## 目 次

1. はじめに
2. 県営中山間地域総合整備事業高崎地区（鍋前第3遺跡）・・・・・・・・・・ 1
3. 県営経営体育成基盤整備事業山中地区（山中遺跡群）・・・・・・・・・・ 4
4. 県営中山間地域総合整備事業酒谷地区（川辺ヶ野遺跡）・・・・・・・・・・ 9
5. 県営経営体育成基盤整備事業跡江地区・・・・・・・・・・ 18

# 1. はじめに

県内では、各農林振興局管内において多くの農業基盤整備事業が行われている。

県文化課では、農業関連開発事業に対する埋蔵文化財の保護を図るため、その調整の一環として、平成16年度及び17年度以降の事業対象地に関する試掘・確認調査を実施した。

本報告は、平成16年度に実施した試掘・確認調査の内、4つの調査結果について概要を報告するものである。

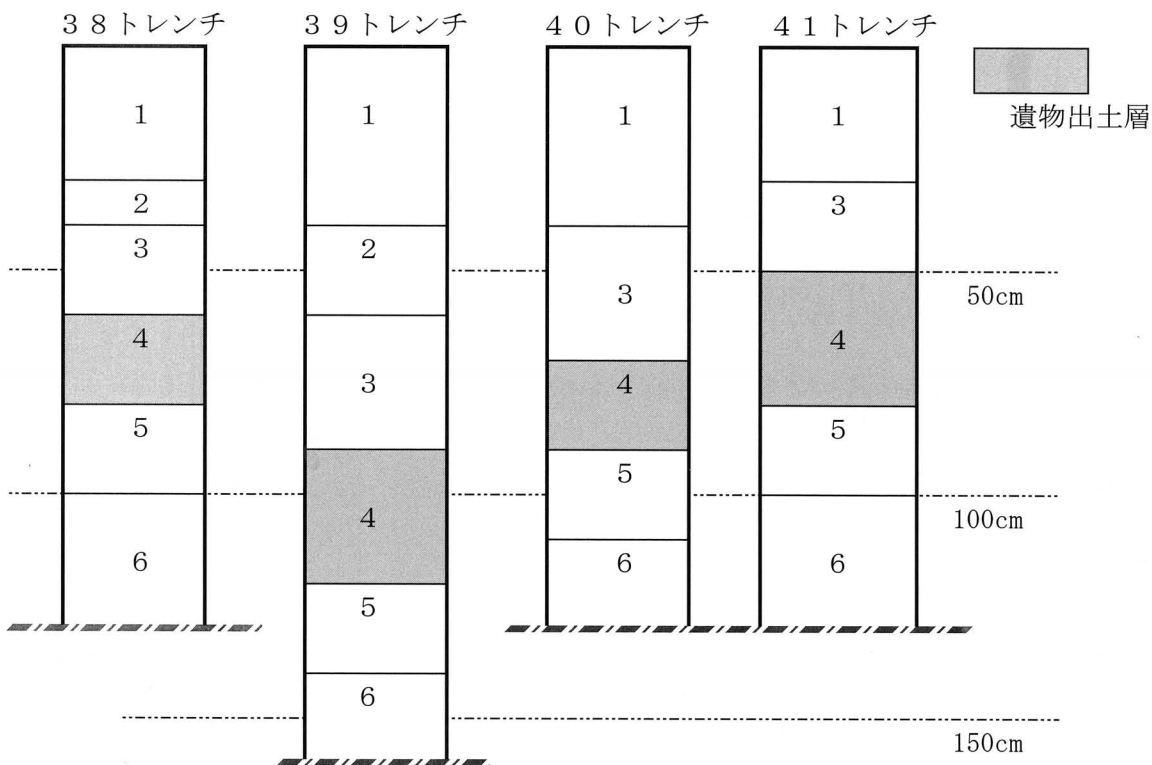
## 2. 県営経営体育成基盤整備事業高崎地区（鍋前第3遺跡）

- (1) 調査期間 平成16年5月26日（水）
- (2) 調査地 北諸県郡高崎町大字大牟田字鍋前
- (3) 調査面積 16㎡
- (4) 調査の結果

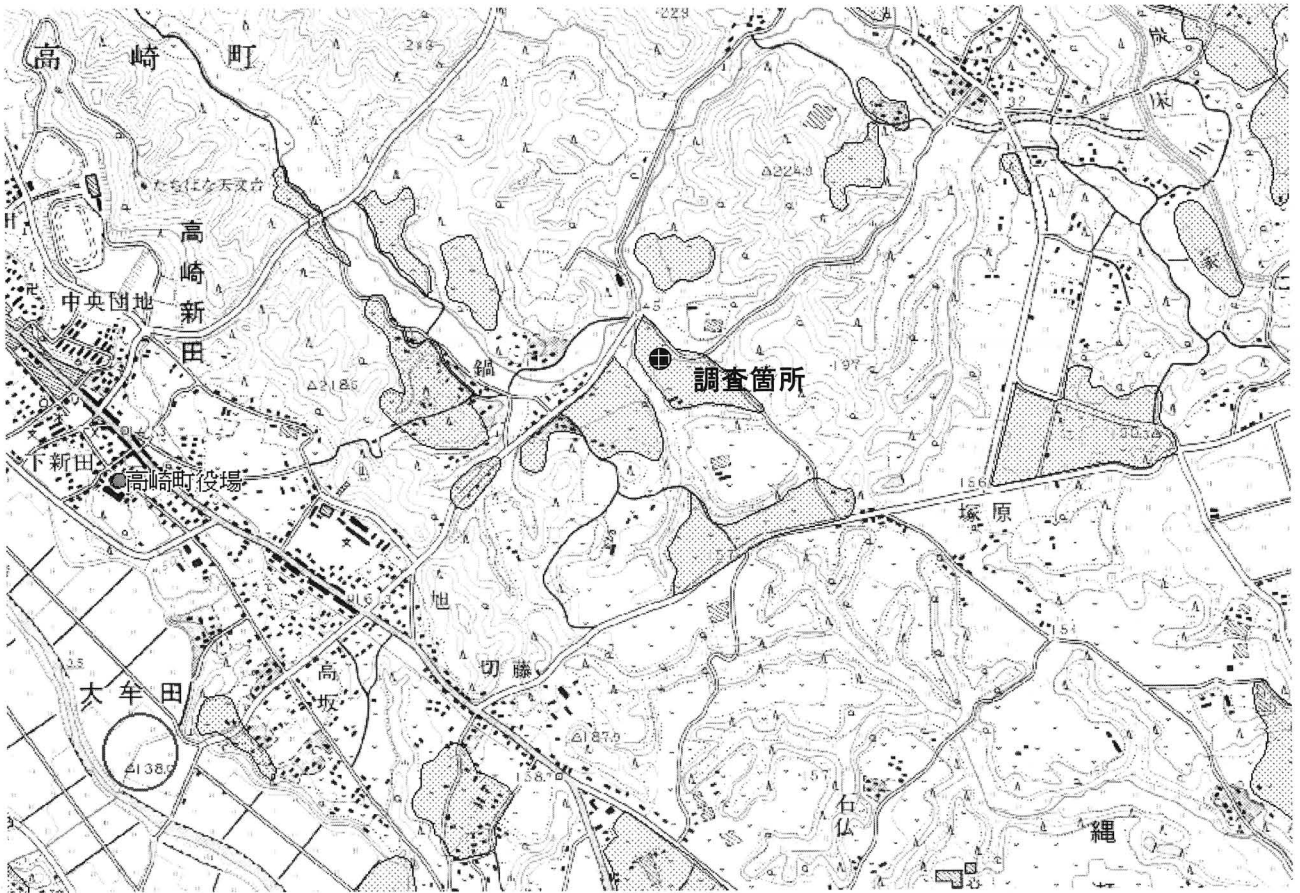
今回は、15年度に確認調査を実施できなかった部分の確認調査であり、調査対象地の範囲を確定させるためのものである。

調査は、4本のトレンチを設定して実施した。

その結果、4本のいずれのトレンチ（38～41トレンチ）からも遺物が出土した。トレンチの土層はどのトレンチともほぼ同じ堆積で、38と39トレンチに高原スコリア（Ⅰ）が見られものの、黒色土層（Ⅱ）、御池ボラが少量混入する黒色土層（Ⅲ・遺物出土層）、黒色土と御池ボラの混入層（Ⅳ）、御池ボラ層（Ⅴ）の順序で堆積している。



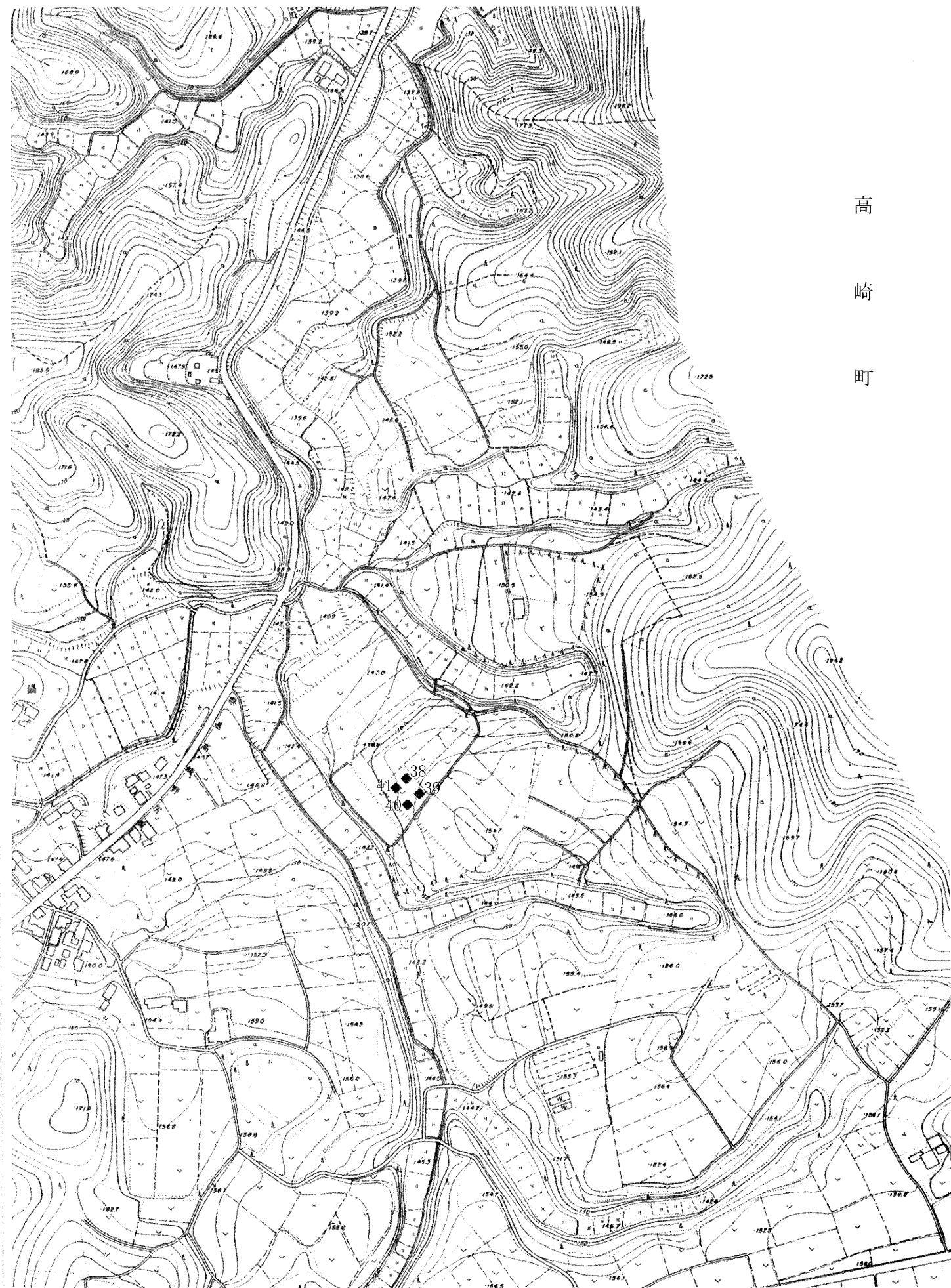
第1図 鍋前第3遺跡土層柱状図



第2図 鍋前第3遺跡位置図



調査地



第3図 鍋前第3遺跡トレンチ図

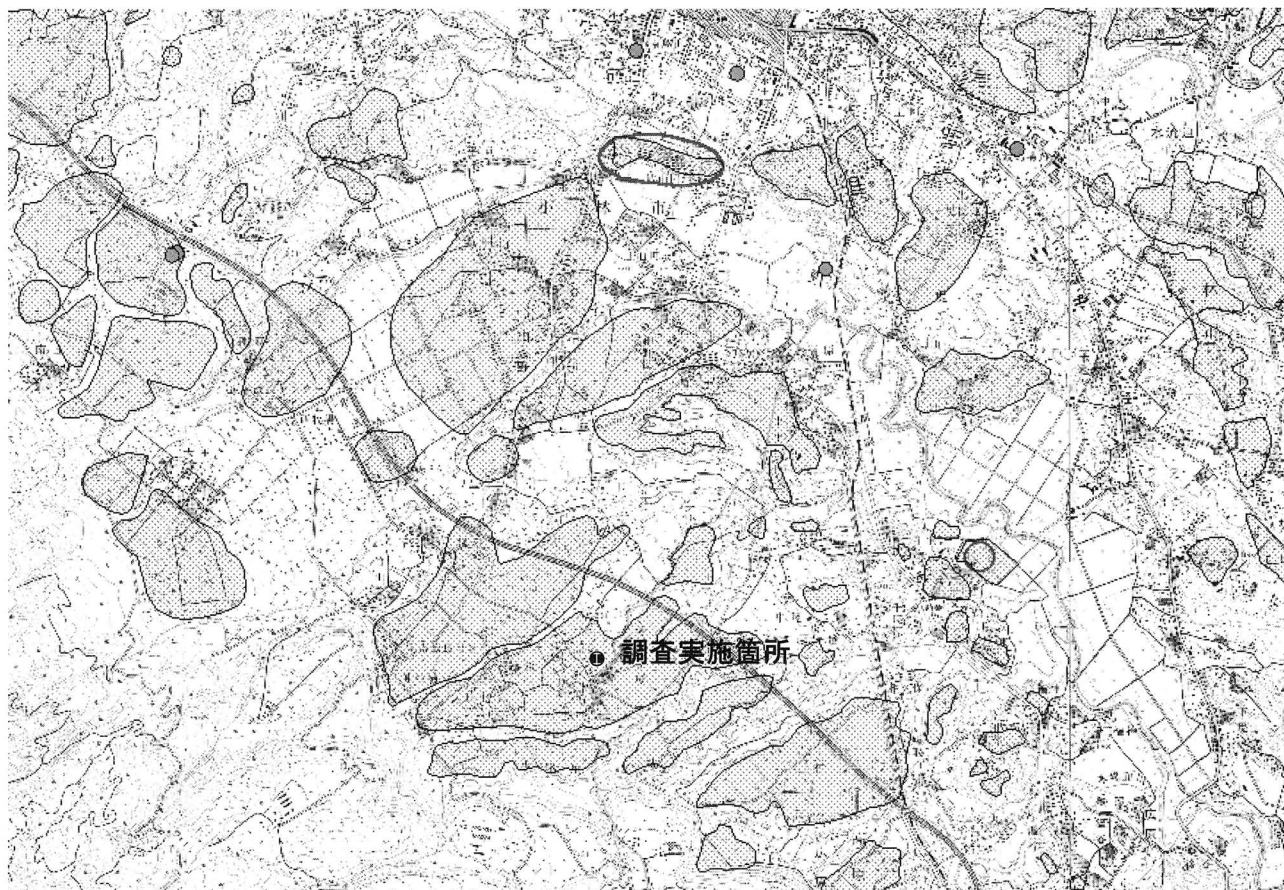
## 2. 県営経営体育成基盤整備事業山中地区（山中遺跡群）

- (1) 調査期間 平成16年11月17日（水）
- (2) 調査地 小林市大字細野字山中
- (3) 調査面積 18㎡
- (4) 調査の結果

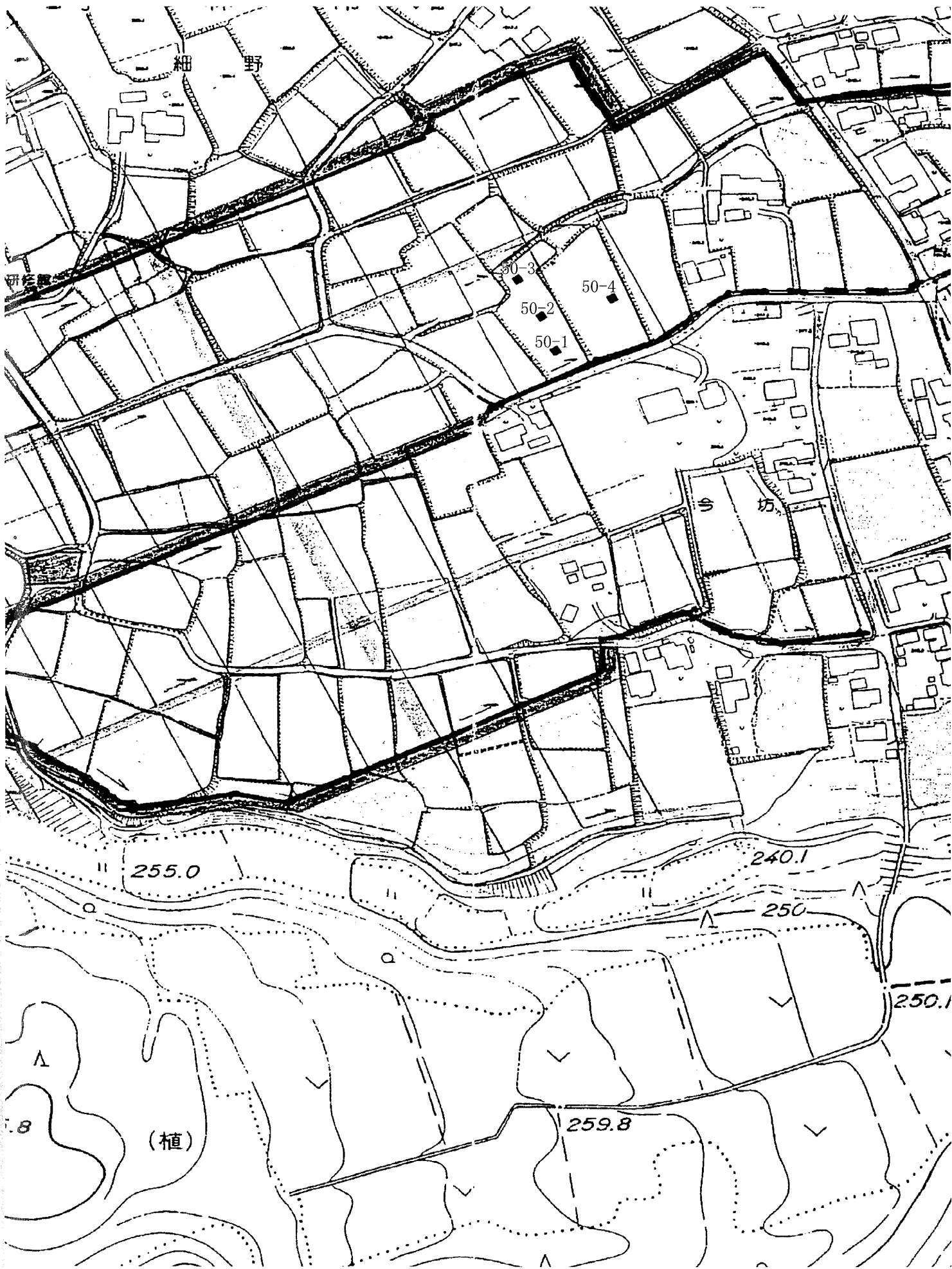
本事業は、平成15年度に採択になった。採択前の平成14年度に、埋蔵文化財の取扱と事業の調整をはかるために、確認調査を実施しており、広範囲に渡り遺跡の存在が確認された。今回の確認調査は、14年度に実施できなかった部分の掘り下げを行う補足調査である。

調査は4本のトレンチ（便宜上50-1～4トレンチとする。）を設定して人力で掘り下げを行った。

調査の結果、50-2トレンチで遺物が出土し、50-3トレンチで黒褐色土から暗黄褐色土に掘り込まれた柱穴が確認できた。柱穴の埋土は黒色土である。50-4トレンチでは遺物の出土はなく、遺構も確認されなかった。前回、50-4トレンチ付近に設定したトレンチでも遺物等の検出はなかった。

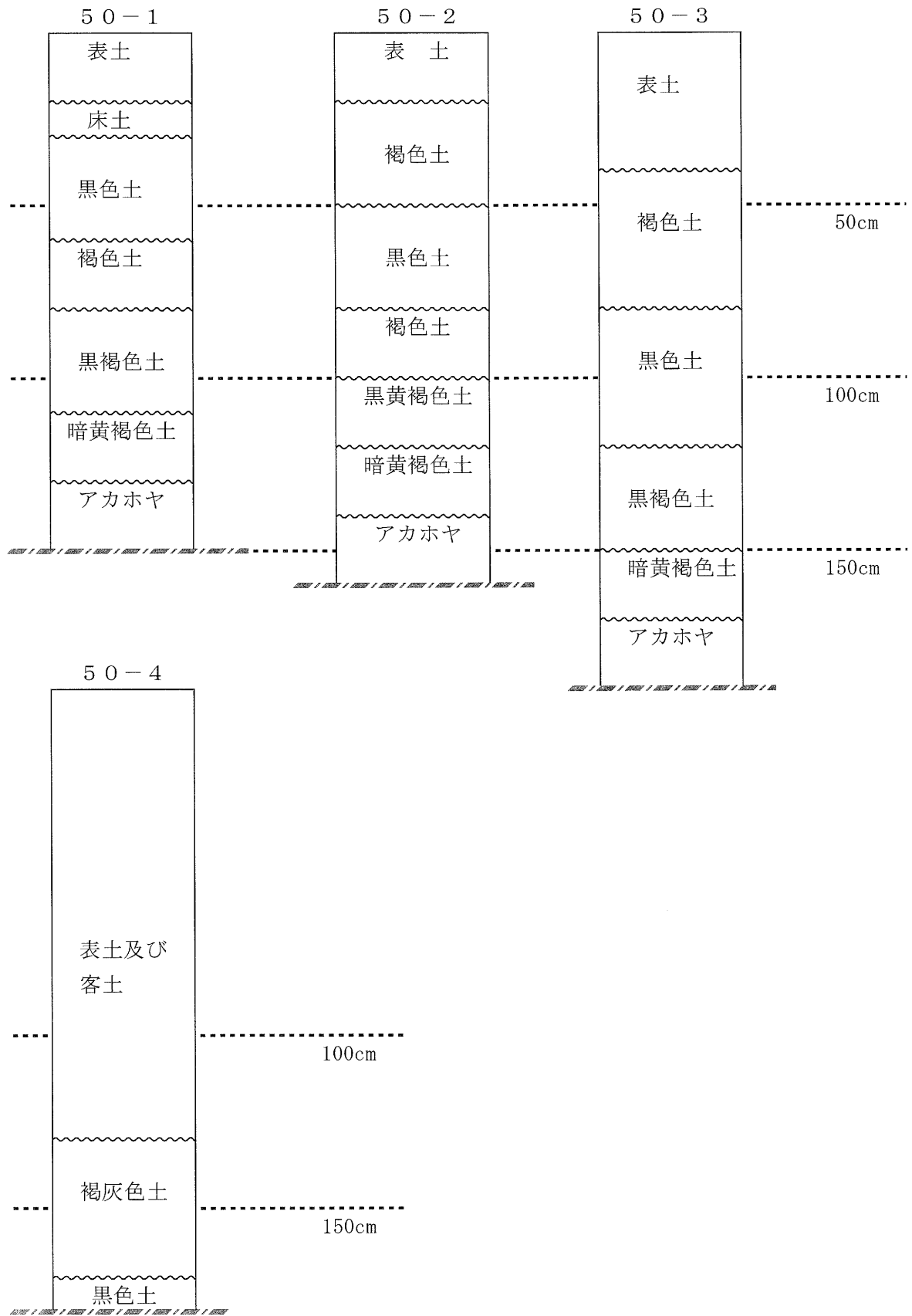


第4図 山中遺跡群位置図



第5図 山中遺跡トレンチ配置図

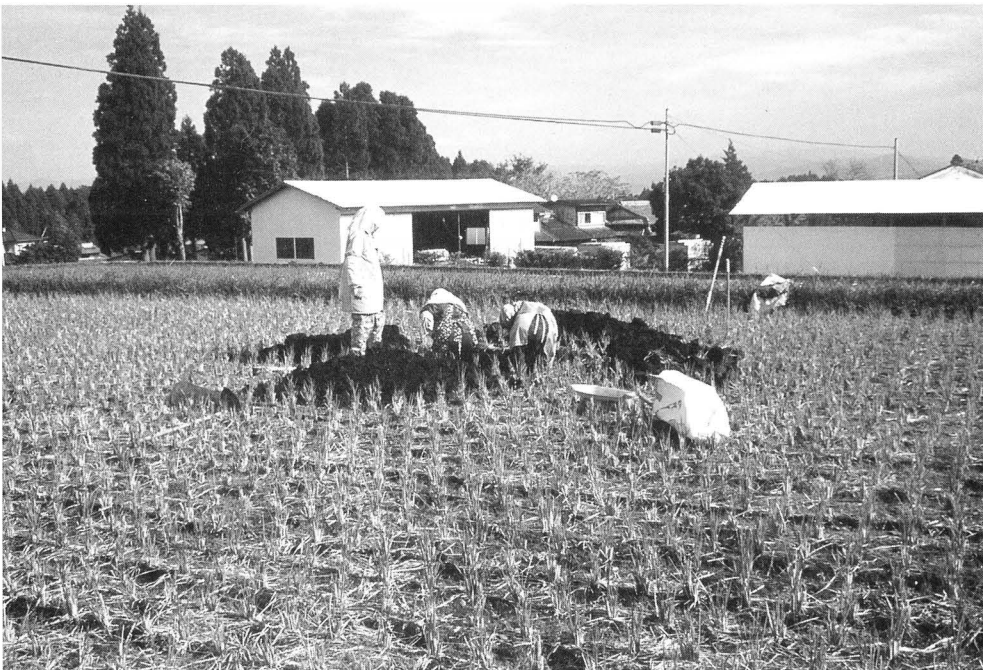




第6図 山中遺跡群土層柱状図



作業状況



50-4 トレンチ 作業状況



50-3 トレンチ



50-1 トレンチ

### 3. 県営中山間地域総合整備事業酒谷地区（川辺ヶ野遺跡）

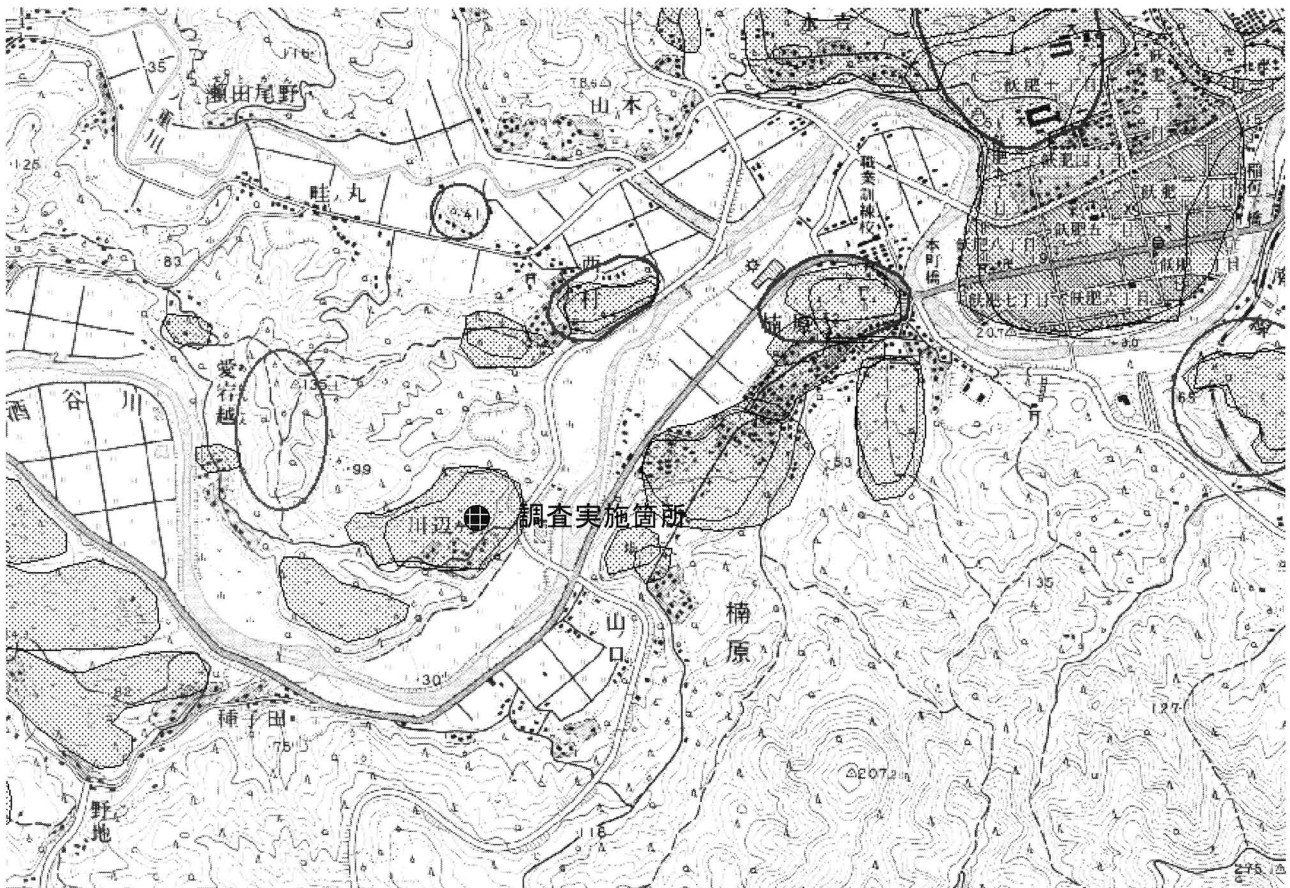
- (1) 調査期間 平成17年1月25日（火）～1月31日（月）
- (2) 調査地 日南市大字吉野方字川辺ヶ野
- (3) 調査面積 38㎡
- (4) 調査の結果

調査実施箇所は、酒谷川の左岸、標高約50～60mの台地で、本事業の愛宕越農道の改良を行う部分である。現在は、畑地として利用されている。日南市教育委員会が鉄塔建設に伴い本発掘調査を実施した遺跡が近接地に所在する。

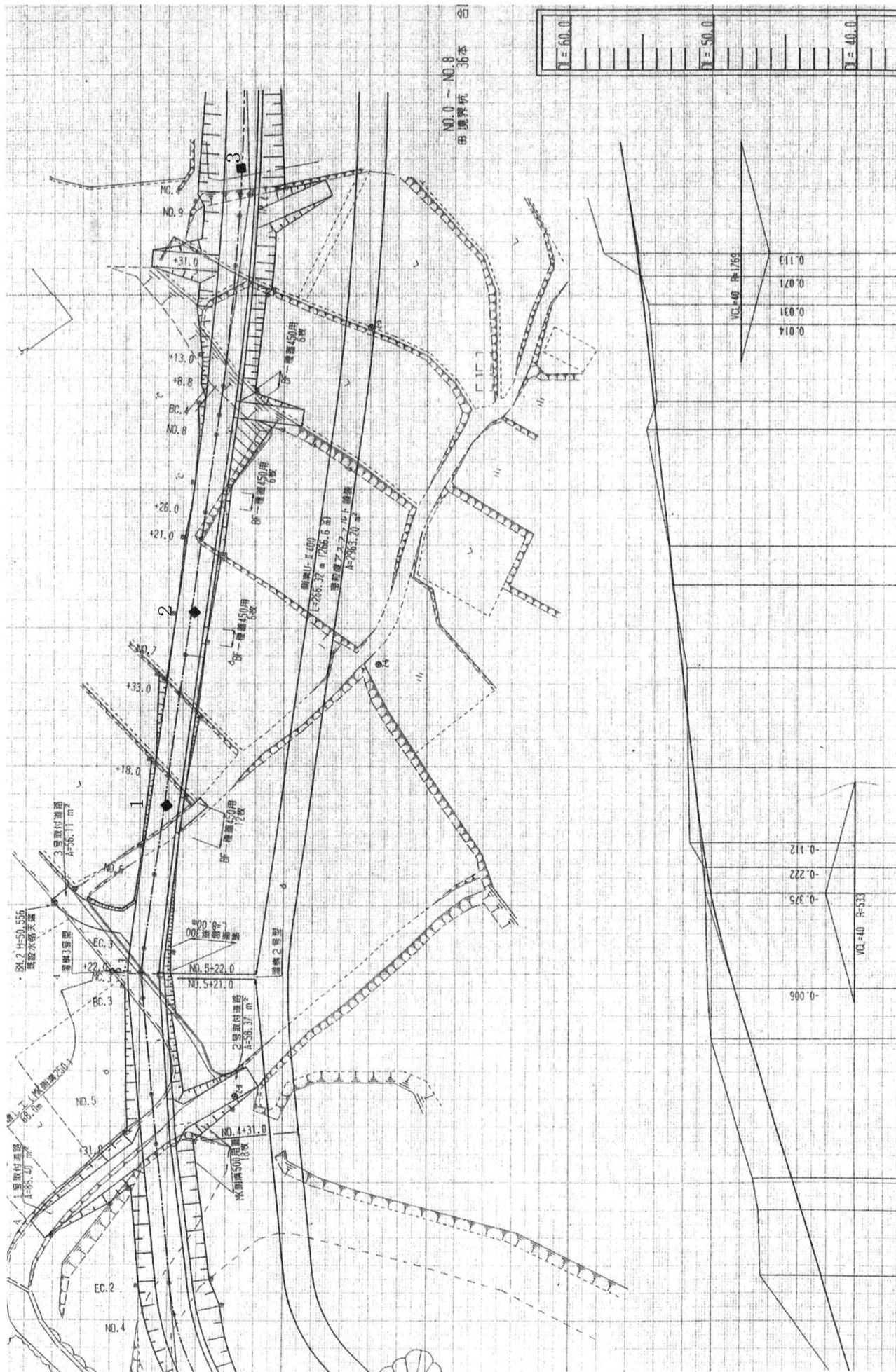
調査は6本のトレンチを設定して人力及び重機により掘り下げを行った。

6本のトレンチすべてで、鬼界アカホヤ火山灰層が確認され、これを挟むように褐色土、黒褐色土層が堆積していた。3トレンチと6トレンチで見られるように、鬼界アカホヤ火山灰層が斜めに堆積している状況が見られ、3～6トレンチを設定した部分は、谷地形がはいつていたようである。

明確な遺構は検出できなかったが、5トレンチでは、断面に柱穴と考えられる落ち込みが確認できた。遺物は、5トレンチ、アカホヤ上層の褐色土と暗褐色土の混入層で数点検出されたが他のトレンチでは遺物の出土はなかった。



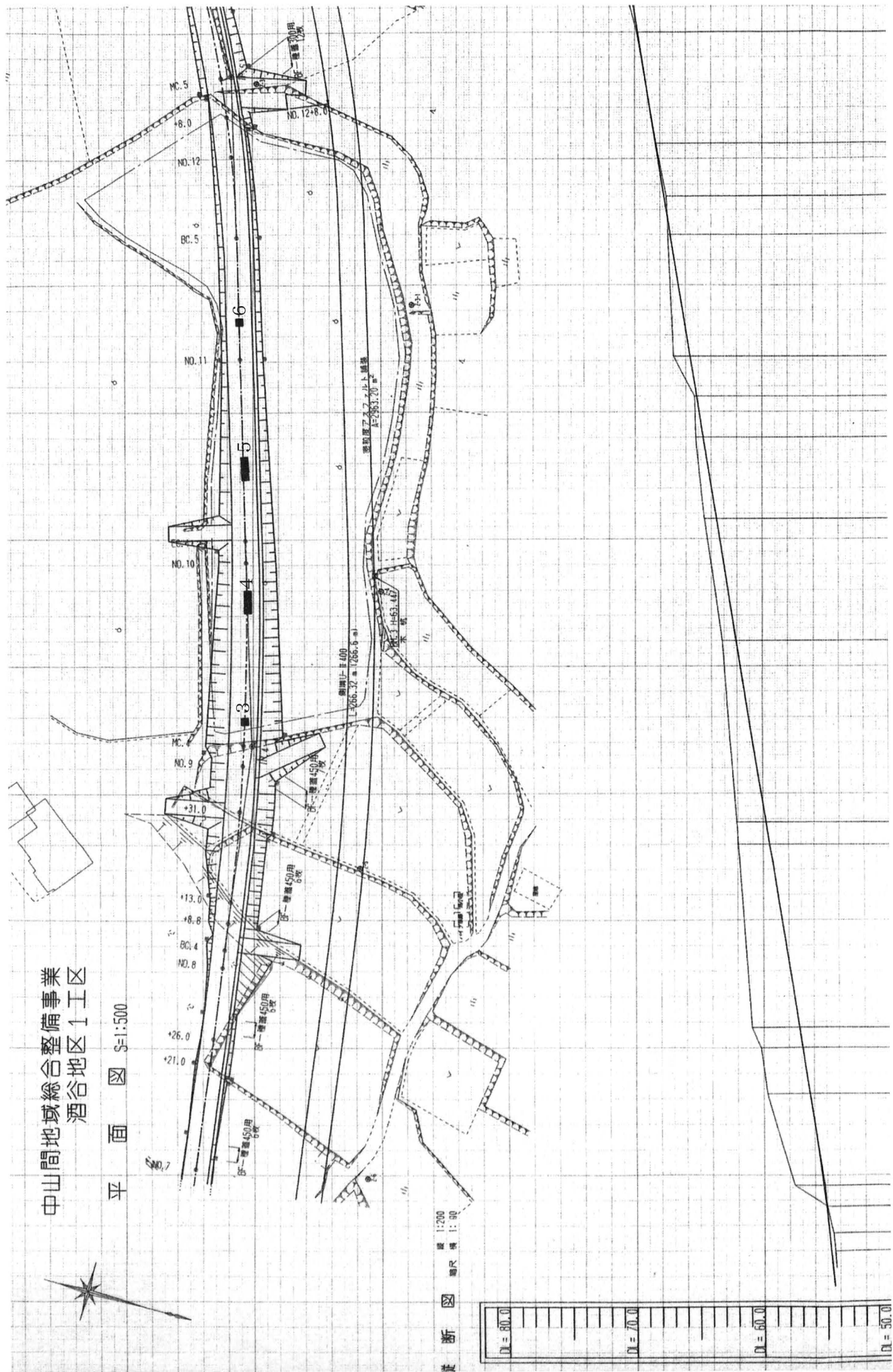
第7図 調査地位置図



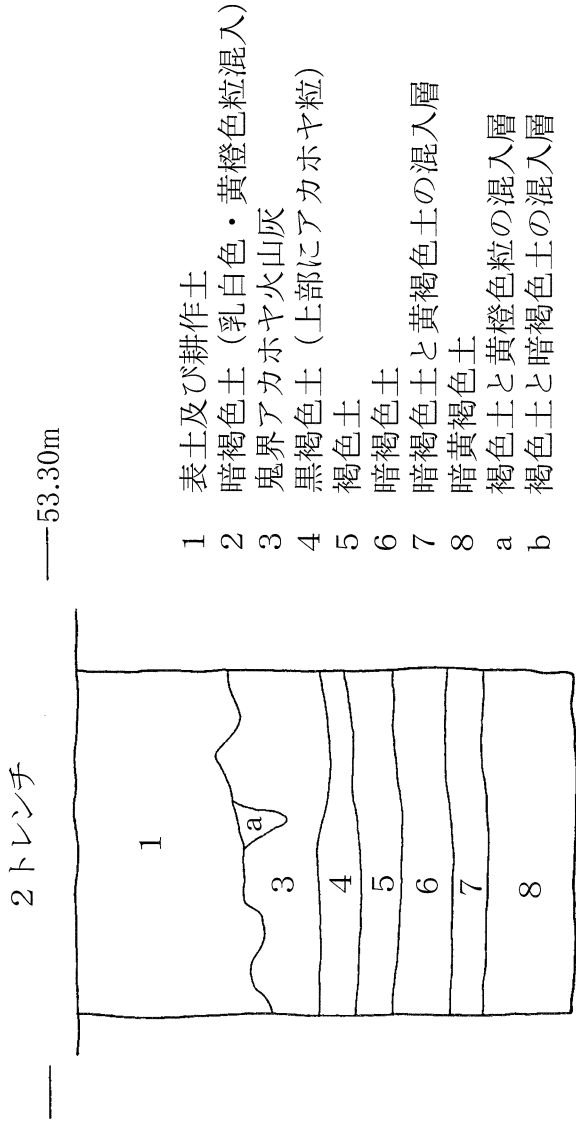
第8図 川辺ケ野遺跡 トレンチ配置図

中山間地域総合整備事業  
酒谷地区1工区

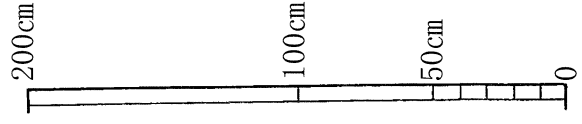
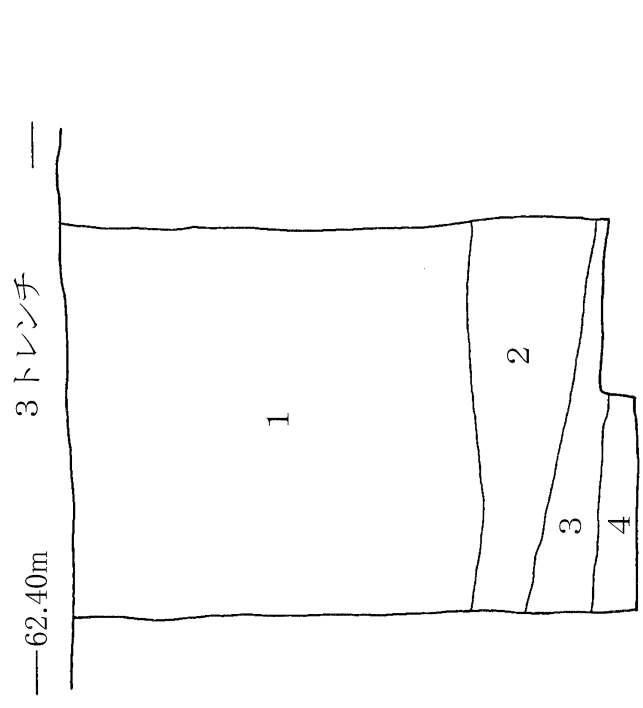
平面図 S=1:500



第9図 川辺ヶ野遺跡 トレンチ配置図

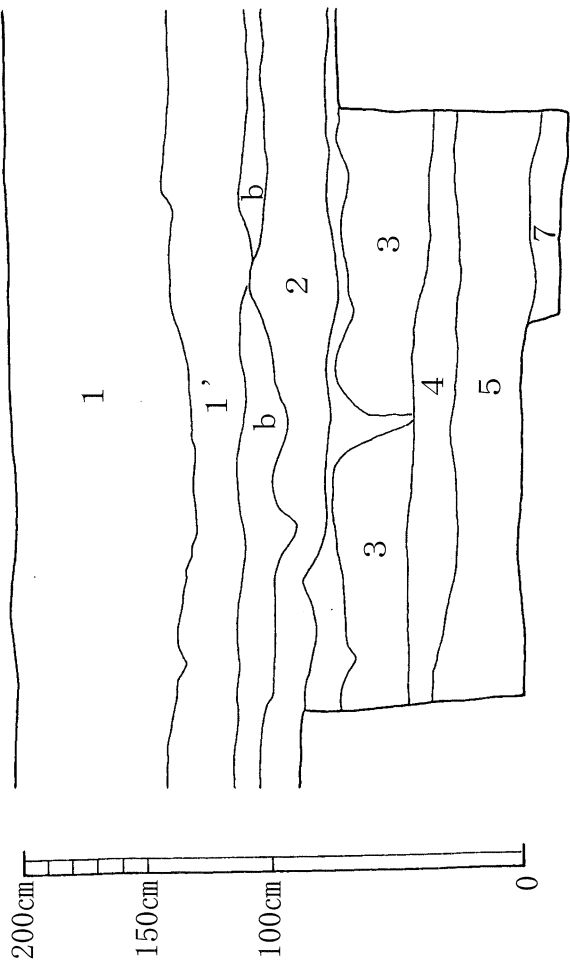


- 1 表土及び耕作土
- 2 暗褐色土 (乳白色・黄橙色粒混入)
- 3 鬼界アカホヤ火山灰
- 4 黒褐色土 (上部にアカホヤ粒)
- 5 褐色土
- 6 暗褐色土
- 7 暗褐色土と黄褐色土の混入層
- 8 暗黄褐色土
- a 褐色土と黄橙色粒の混入層
- b 褐色土と暗褐色土の混入層



第10図 川辺ヶ野遺跡土層図

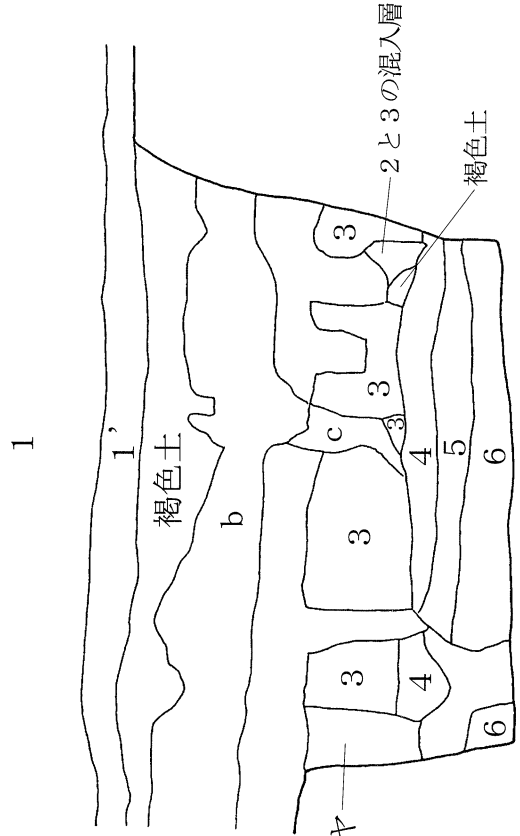
— 62.40m



4トレンチ

5トレンチ

— 63.00m



- 1 表土及び耕作土
- 1' 耕作土
- 2 暗褐色土 (乳白色・黄橙色粒混入)
- 3 鬼界アカホヤ火山灰
- 4 黒褐色土 (上部にアカホヤ粒)
- 5 褐色土
- 6 暗褐色土
- 7 暗褐色土と黄褐色土の混入層
- b 褐色土と暗褐色土の混入層
- c bにアカホヤ粒少量混入

第11図 川辺ヶ野遺跡土層図





調査地



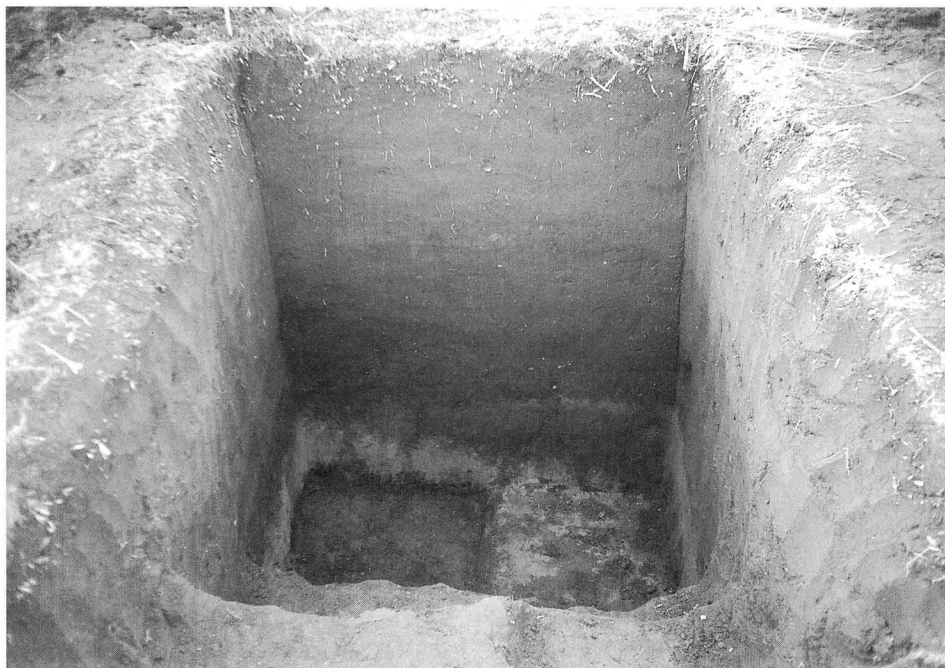
調査地



1 トレンチ



2 トレンチ



3トレンチ



4トレンチ



5トレンチ



6トレンチ

## 4. 県営経営体育成基盤整備事業跡江地区

- (1) 調査期間 平成17年1月24日(月)～1月31日(月)
- (2) 調査地 宮崎市大字跡江方字無田ノ上・雀田・深田
- (3) 調査面積 約80m<sup>2</sup>
- (4) 調査の結果

調査実施箇所は、大淀川が本庄川と分岐し大きく南に蛇行する部分の右岸、国指定史跡生目古墳群が位置する跡江丘陵の南側に広がる沖積地である。現況は水田として開墾されている。

近辺では、平成11年度に県道南俣宮崎線の道路改良に伴い宮崎県教育委員会により井尻、雀田、両遺跡の発掘調査が行われ、古代から中世にかけての水田跡が検出されている。

調査は20本のトレンチを設定して人力により掘削し、重機を使用し埋め戻しを行った。

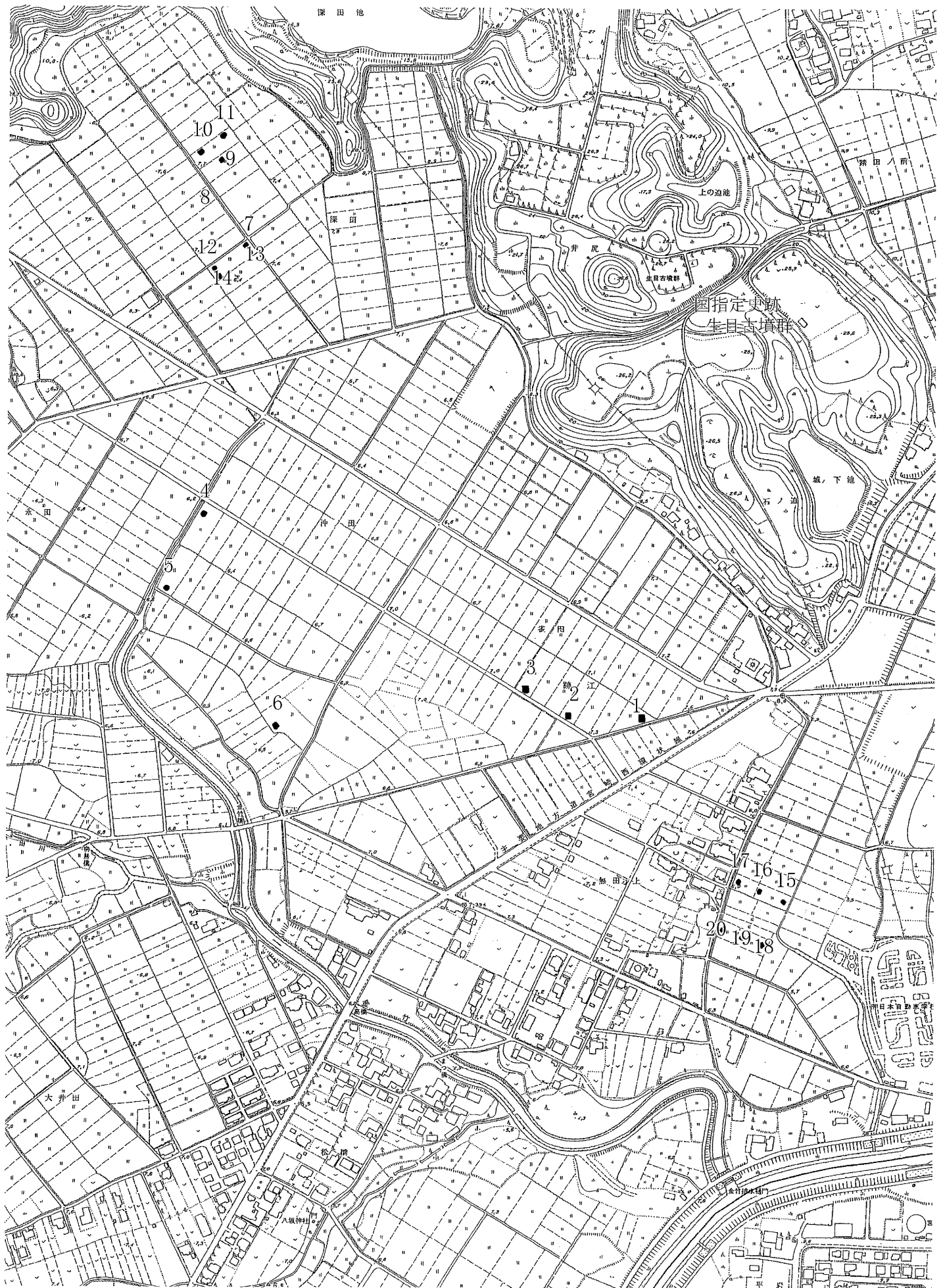
地表下約30～40cmで全てのトレンチから高原スコリアを含む層が確認され、土質の状況からこの層に水田面が広がっていると思われる。

また、15～20トレンチからは、弥生土器が集中して出土しており、明確な遺構は確認できなかったが、当該期の遺跡が展開すると思われる。

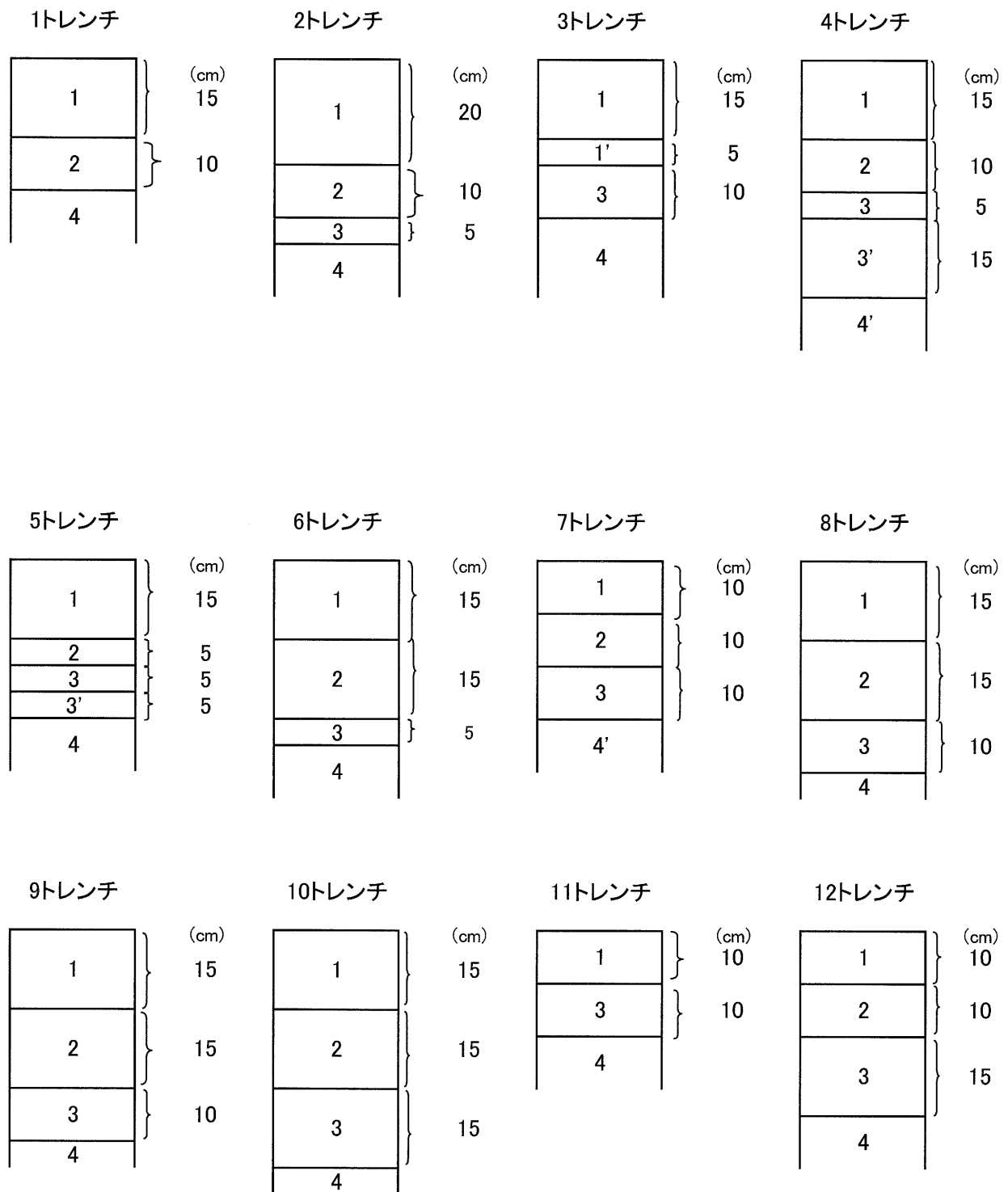
また、自然科学分析も行っており平成16年度末には14C年代およびプラントオパール分析の結果が出る予定である。



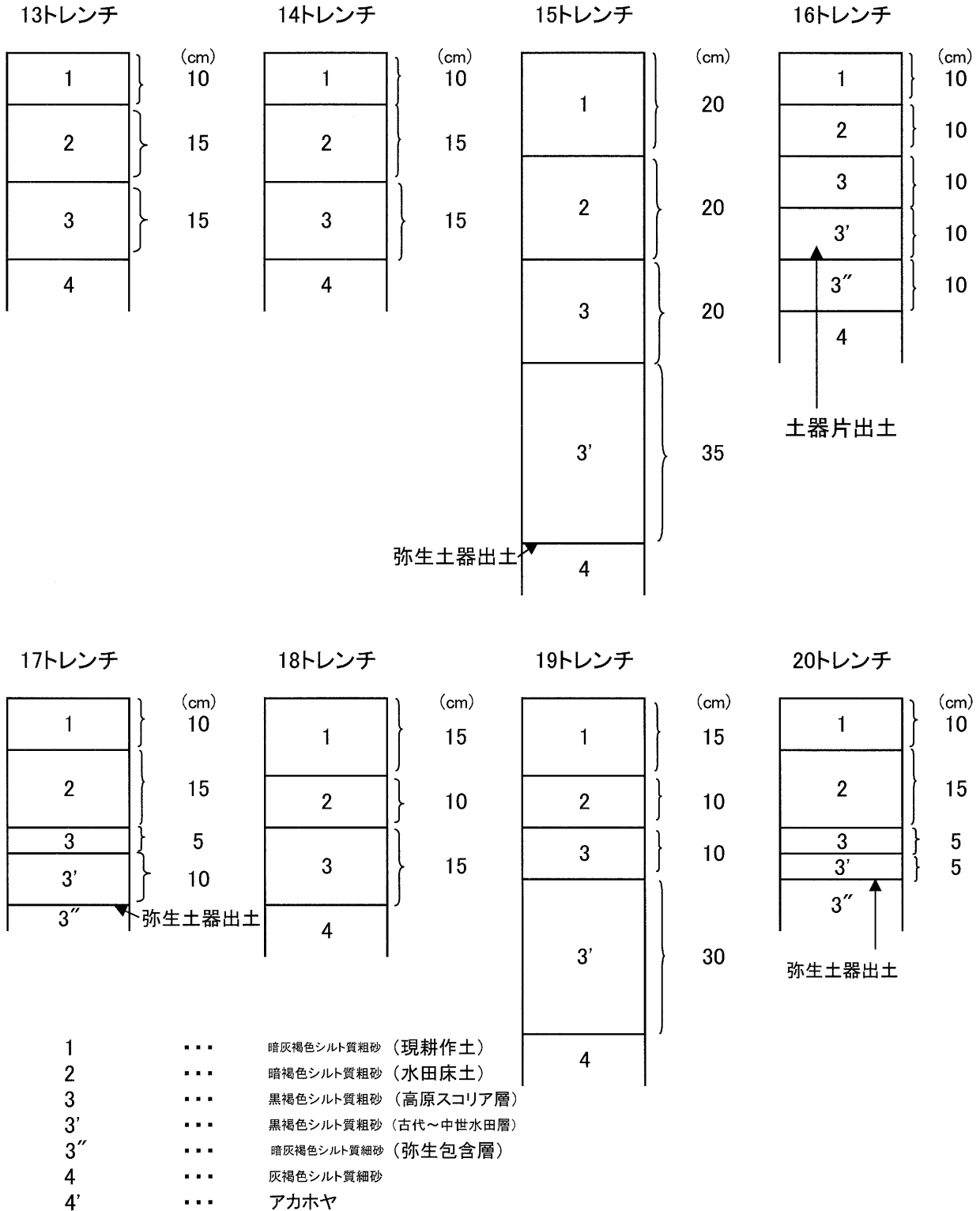
第12図 調査地位置図



第13図 トレンチ配置図 1:5000

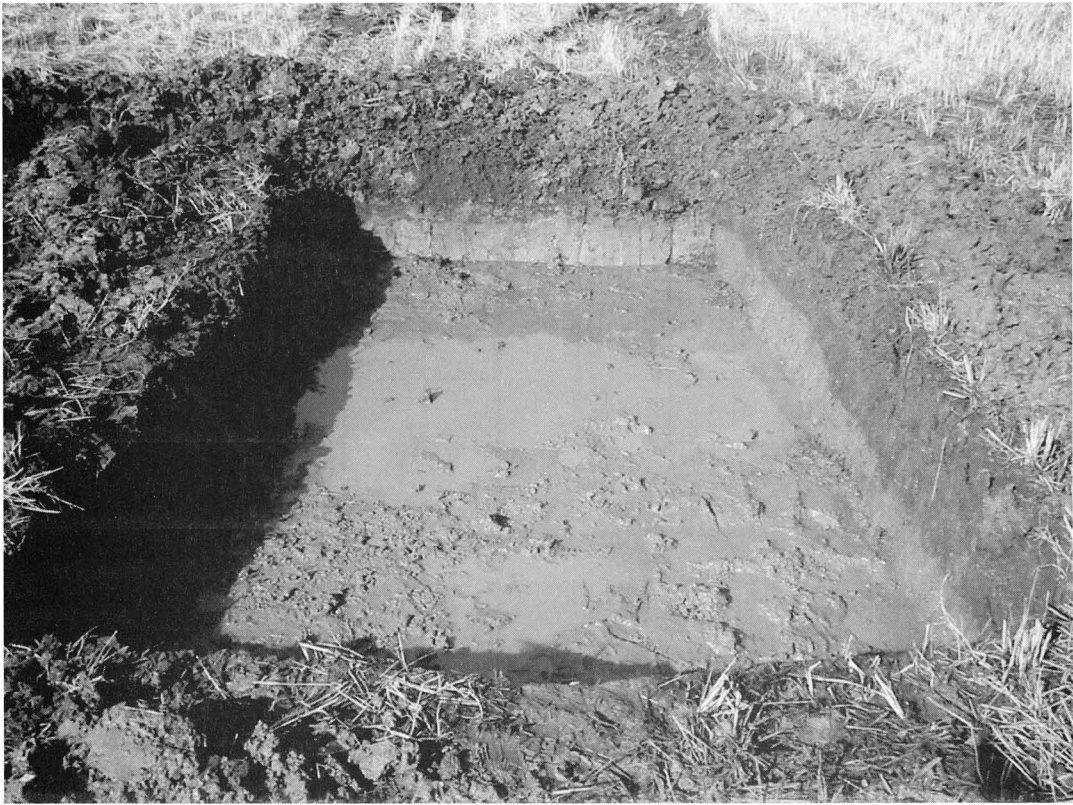


第14図 跡江地区試掘調査 主層柱状図①



第15図 跡江地区試掘調査 主層柱状図②





1 トレンチ



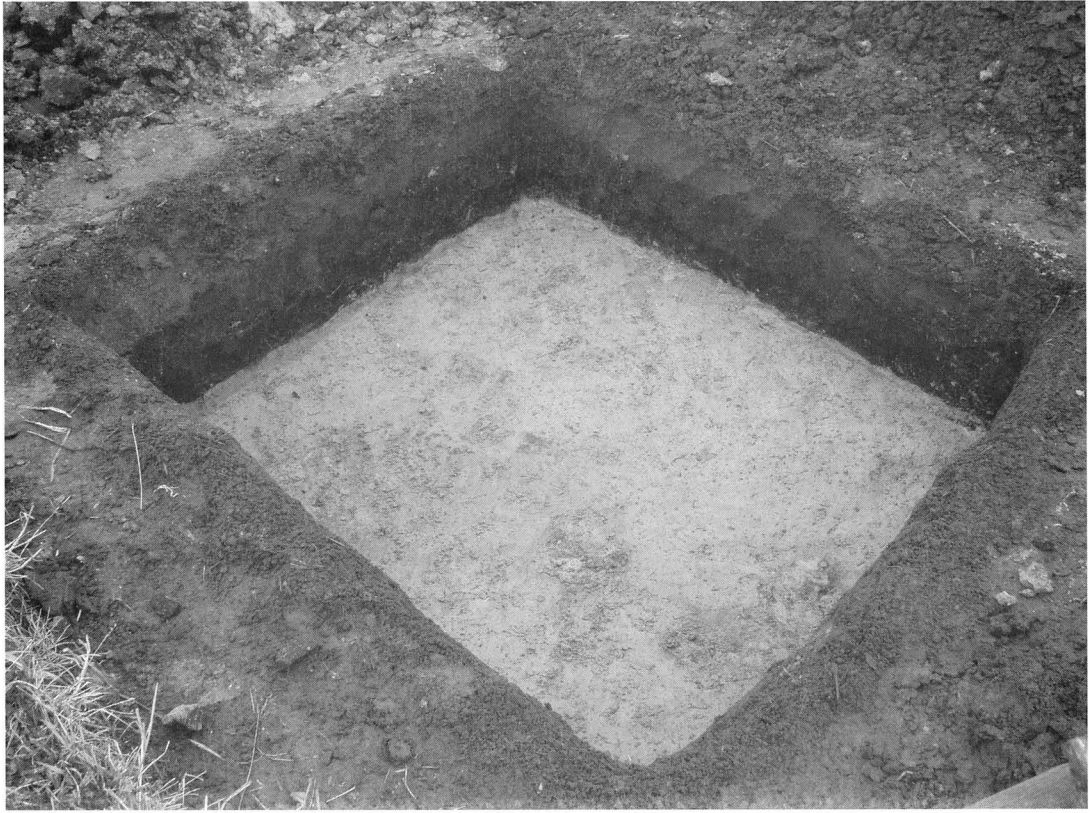
2 トレンチ



6トレンチ



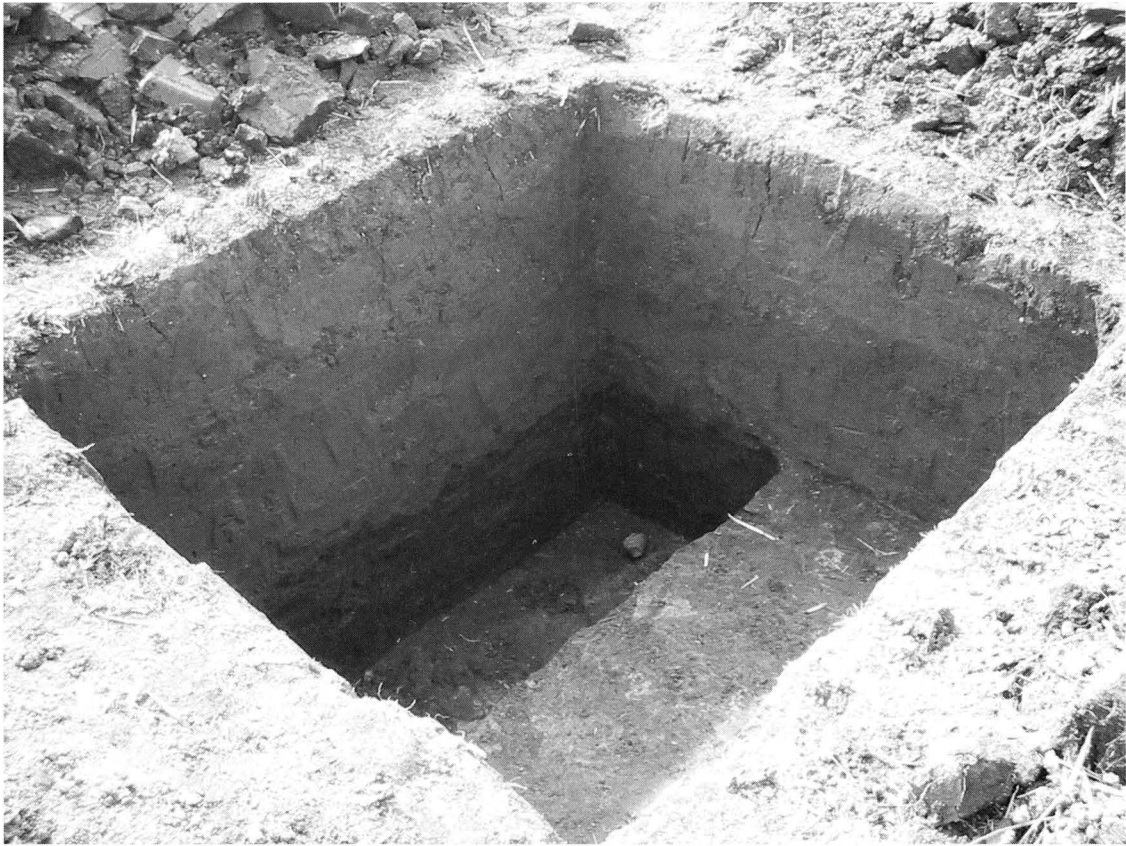
7トレンチ



12トレンチ



13トレンチ



1.5 トレンチ



1.5 トレンチ内 土器出土状況



17トレンチ



17トレンチ内 土器出土状況

## 平成16年度実施試掘・確認調査一覧

No.	事業地区名	遺跡名・所在地	調査期間	調査担当
1	県営中山間地域総合整備事業 高崎地区	鍋前第3遺跡 高崎町大字大牟田字鍋前	平成16年5月26日	飯田博之
2	県営経営体育成基盤事業 山中地区	山中遺跡群 小林市大字細野字山中	平成16年11月17日	飯田博之
3	県営中山間地域総合整備事業 酒谷地区	川辺ヶ野遺跡 日南市大字吉野字川辺ヶ野	平成17年1月25日 ～31日	飯田博之
4	県営農地保全整備事業 平長谷地区	都城市平塚町	平成17年2月21日 ～23日	飯田博之
5	県営経営体育成基盤事業 浮堀地区	都城市金田町	平成17年3月	飯田博之
6	県営経営体育成基盤事業 跡江地区	宮崎市大字跡江	平成17年1月24日 ～31日	和田理啓
7	県営中山間地域総合整備事業 古屋・二反野地区	大平山第3遺跡外 綾町大字南俣字大平山外	平成17年3月	和田理啓

平成16年度農業基盤整備事業  
に伴う発掘調査概要報告書

平成17年3月31日

編集：宮崎県教育庁文化課

発行：宮崎県教育委員会

宮崎市橘通東1丁目9番10号

TEL 0985-26-7251

印刷：有限会社 前田タイプ

宮崎市大字恒久4991-7

TEL 0985-51-7874

